

6日目のアメリカ研修が始まりました。本日は朝の気温は-2度まで下がりこれまで一番の冷え込みとなりました。研修終盤となりましたが、疲れを見せない元気な姿で今日も全員が集合時間前に到着しました。恒例のグループでの振り返りを行った後は、移動日を除くと残り3日となった研修を有意義に過ごせるよう先生方からも激励のお言葉を頂きました。

通常通り授業⇒休憩⇒授業とスケジュールは進みますが、休憩時間に他国留学生と簡単な挨拶やスモールトークを楽しむ事ぐらいいは既に日常になりつつある程まで成長をしてきている様です。ただ、そこで満足しないのが砺波高校生です。更に高みを目指そうとついに今日は語学学校スタッフと一緒に昼食に行く約束をした生徒まで出てきました！残念ながら日程は合わなかったものの、他にも留学生を昼食へ誘う生徒も見られました。

昼食後はコロンビア大学へと訪問しました。到着後、まず Book Store (日本で言う所の購買の様な場所です) へと向かいました。大学のロゴが描かれたパーカー、ボールペン、ファイル等、様々なコロンビア大学に関連したグッズが並びます。店内を忙しそうに歩き回り、短い時間でしたが、お土産を揃える事が出来たようです。

ショッピング終了後は、3グループに分かれ、現地学生と共にキャンパスツアーが行われました。冬休みに入る前の最終週だったとの事で、学内を歩く学生数は普段よりは少なかったですが、大学全体の学生数は3万人を超え、アメリカでの名門私立大学グループの総称であるアイビーリーグの1校でもある「超」有名私立大学です。卒業生には様々な著名人の名前が挙げられますが、前アメリカ大統領であったオバマ氏も同じくコロンビア大学出身者です。広大なキャンパス内を歩きながら、映画の「スパイダーマン」や「ゴシップガール」のロケ地ともなった実際に使われている教室等を見学させてもらいました。1時間程と限られたツアーですので、キャンパス内を歩いている間も貴重な時間は過ぎていきます。与えられた時間を無駄にしない様にと学生の横まで駆け寄り、話しかける生徒が多く見られました。中には少し日本語を話す事の出来る学生がいたので、「日本語での質問でもいいですよ」の声掛けを(いい意味で)裏切るかの様にしっかりと英語で質問を投げかけていました。あっという間にツアーも終了し解散の時間となりましたが、学生が去るギリギリまで交流を楽しんでくれた様です。

語学学校に通うのは明日が最終日となります。これまで限られた時間ながらも他国留学生へ自ら交流を図り、関係を築いてきたからこそ明日の別れが更に名残惜しい物になる事が今から想像できます。日に日に予想をはるかに超える程の成長を遂げてきている生徒達が残りの日程で更にどんな変化が出てくるのかが楽しみです。

以上6日目のご報告と致します。



【先生からの激励で1日が始まりました】



【ツアーを行ってくれる学生達の紹介】



【歩いている時間も無駄にせず交流！】



【キャンパスツアーの様子】



【教室に入らせてもらいました】



【ツアー終了後も質問が絶えません】



【マスコットのライオン像の前で】



【コロンビア大学】